

杉並区基本構想実現のための区民懇談会

すぎなみ ちょこっトーク

～みんなで話す すぎなみの未来～

実施報告

速報版



平成27年10月31日（土）

13:30～16:30

（杉並区役所 第4会議室）



Schedule

◆はじめに ~ごあいさつ~ 杉並区長・明治大学 牛山久仁彦教授

◆アイスブレイク

◆ワーク1：

あなたが考える住みやすいまちってどんなまち??

◆ワーク2：

結婚・出産・子育てがしやすいまちってどんなまち?

◆杉並区の実践について（区役所から説明）

◆ワーク3：

結婚・出産・子育てのしやすい杉並とはどんな区?

◆振り返り

黄…今日参加して気づいたこと、感じたこと、思ったこと

青…杉並区にやってほしいこと、取り組んでほしいこと

杉並区と一緒にやってみたいこと

【ファシリテーター】

NPO 法人 bond place

代表 小笠原 祐司

山梨県山梨市出身。人と人をつなぐ多様なワークショップやファシリテーション、人材育成のコンサルティング、NPO 事業支援などを行う。

山梨と東京の二拠点をベースに、二地域のワークスタイルを実践中。



区長あいさつ

皆さんこんにちは。杉並区長の田中良です

今日はたいへんお忙しい中、ご参加頂き誠にありがとうございます

今日のテーマは「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるには」です

皆さんが実際生活をする中で感じていることをどんどん発言してください

今後の区の計画、施策にできるものから反映していきたいと考えています



明治大学 牛山教授あいさつ



皆さんこんにちは。牛山です

私は、やっぱり住民というのは、ただのお客さんじゃないと思うんですよね

もちろん行政がしっかりやっていくことが前提ですけども

区民の皆さんからもしっかりと問題提起をしていただいて、こういう風になったら杉並区もっと良くなっていくんじゃないか、とか

こうやったらもっと子どもが増えるんじゃないか、とか、そういう事を今日はぜひご議論頂ければと思っています

今日はみなさんぜひ頑張ってください



ちよこっと写真館



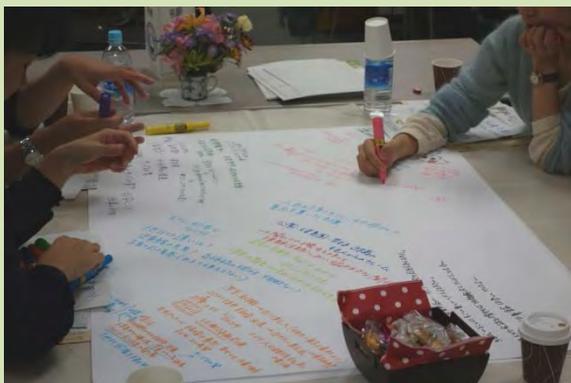
ワーク
開始!





振り返り





みんなの木
作成中！



中身は
次ページへ！

みんなの木 (Yellow)・・・参加して気づいたこと、感じたこと、思ったこと

出産

出生率 23 区中 21 位が驚きました...

出生率 0.99%!? 転出してく人、ママさんが多いので納得。

出産する前は不安だったこと。

出産を機に区外に引っ越してしまう

出生率が低い原因分析でどの位できているの?

出生数が増える割には出生率が少ない

子育て

やはりポイントは保育の充実!

子育てをすると制限されることが多い

想像以上に子育ての大変さを知った

子育てに非常に高い関心がある(男女問わず)

杉並区の子育て応援券助かっています。ありがとうございます。

子育ての環境がそろっているとは思わなかった。

保育園を簡単に増やせない理由ってなんなの? 抜本的な改革はできないの?

住環境として杉並は良い区だが、子育て環境としてはまだ改善の余地あり

色々な方の意見、特に女性・母親のストレートな話がきけて参考になりました

子育て応援券がある事を初めて知った

子育てが大変な事だと実感した。

働き納めながら、子供を育てることが難しいと感じた。

子育て応援券では出産につながらない。保育の充実

保育園に対する気持ちは持ち手の方は同じ考えをしている

子育て世帯と独身世帯(夫婦)との交流の場がほとんどない。

子育てに対する不安(独身女性)を解消するためには、経験者の体験談が必要だと思う

子育てをされていない人も、たくさん良いアイデアを持っています。

支援が拡充しているとはいえ、現役子育て世代の意見では「まだまだ」ということ

杉並区は待機児童は多いけれど、それだけ人気の区であるからこそ。

子育てについて「皆同じ事で悩んでいる。自分だけじゃない」と思えた。男性の子育てについての意識が高くておどろいた。」

結婚して子育て中のお母さん、子育て中のママとお話をする機会が初めてとてもいい機会になってうれしかったし、参考になった

その他

ちょこっトークはよい企画→活用できるとベスト

立地はすごく良い

自分が意外にも区に対して思いがあったなと

杉並区民の方は本当に皆さん良い人ばかりです。

杉並区は家賃が高い! →住み続けられない??

3世代でくらしたい街に

治安が良く、住みやすい土地だと感じました。

永福町が素晴らしい

区民の意識レベルの高さ

意見を出し合う必要を感じた。

結構色々な取組をしている事を知った。

ちょこっトークは良いところみだと思ふ

方南町駅に「オロスンジャー」という活動をしている人がいること。

区民が主体的に取り組んでいくことが必要だと強く感じました。

今回の参加を通して、区に興味を持った。良い施策があることを知った。

杉並区からファミリー世帯が転出していっているという帰納があるが、なぜそのような状態になっているの?

区にしてもらうだけでなく、私はいち区民として何が出来るか?

杉並区は周辺環境(治安・通園通学・緑など)は良い。

公園が多い、住みやすいという意見を多く聞いた→さらに良いものを求める。レベルは高い。

住んでいる区が、一般の人を巻き込んで施策を検討していることを知った。

区から便りが来るまで、こういう事に意識が向いてなかったので良い機会だった

久しぶりに充実した時間を過ごせました。勉強したことを参考にしたい。

参加者のみなさま区役所のみなさまおつかれ様でした。楽しかったです。

杉並区は暮らしにはすごくいい街だと思った。(アクセス etc.)

駅構内のエレベーター、トイレ、ホームドア充実している

今回のような会が開かれているのを初めて知った! 区での活動をもっと全体に発信してほしい。

あまり目にする事のなかった区の取組など色々わかって良かったと思います

思ってた以上に、参加されている皆さん、杉並区に住んでいる環境自体に不満を感じていることが少ないのかな? と感じた。

このような場があることはとても大事であると思った。みなさんやさしいばかりで、近所の方も話しかければ実はやさしいのでは?! と考えた

・「阿佐ヶ谷の南北でバスが分断されてるのが不便」という意見に目からウロコ確かに!

・治安・交通の便・子育て支援(金・人)

こういう企画があると、自分の考えとかも区が考えてくれるかと思うから意見を区に言いやすい。通るかどうかはさておき。

区民の皆さんと自分の考えていることは、思ったより似ていることと、安心してたこととともに、ぜひ実現に向けて協力したいと感じた。

区のこととはまったく考えていなかったけど、こういうのがあると考えるし、区の現状や、何をやっているのか実感として知れるのはよかった

こうやって区民が話し合う場は必要だなと。人数が多いから難しいかもしれないが、若い世代(20~40位?)の区民全員にやってもらってはどうかと思った。

みんなの木 (Blue) …杉並区にやってほしいこと、取り組んでほしいこと、杉並区と一緒にやってみたいこと

すまい

子育て支援券の活用範囲を広げてほしい。→家賃が安くなる→入園料の割引	子育て世代に家賃補助	ファミリー向けの住宅供給、家賃ほじょ	3世代、4世代同居を後押しする施策を。
子育て住宅をいまあるアパートなどの活用を（大家さんに助成とか）	住環境の提供（公園、空き屋活用、リフォーム）	ファミリー世帯の住まいを早くつくってほしいです。高円寺はワンルームばかりです。	

その他

住民税安くしてください!	子育て世帯の税金控除	子育て女性にも多様な働き方を。	柔軟に選んで働ける街に
住みたくなる街づくり	区内で遊びたいと思う催し	駐輪場を増やす	地域のつながりを大切に
大人同士だけでなく子どもと大人など年代が違う人達が気軽に交流出来る場所が欲しい。	・区のサービスをもっと充実させてほしい ・フルタイムで働けない	民間企業と連携した取組（行政だけでは限界）	区民全員、社会全体で育てる意識へ
保育・学校と地域の方が互いに理解を深める為の交流の機会が必要（Face to Face）	「FOR」ではなく「WITH」の方が、主体性が生まれる、もっと巻き込んでほしい。	今日みたいな小単位での対話の場は本音も出るしとても大切。これからも取り組んでほしい。	行政だけでなく民間も巻き込むべき。成し得ないことがたくさんある。
杉並区全体を見て、地域が横移動しかできなくて不便かも	区主体の取組みだけでなく、地域コミュニケーションへの助成・支援など、需要に対する適切な支援がほしい	杉並区に移住してくる若者が、そのまま定住できるような仕組みを構築してほしい。	子育て世帯とプレ子育て世帯をつないで!（情報交換したい） Ex 児童館に Cafe つくるとか?

情報発信

子育てに関する情報提供を（体験談 etc）独身女性が聞ける機会がほしい。	出産にやさしい杉並区をもっとアピールしてほしい。→これから産む世代へ
区の施策をもっとアピールしてほしい。勿体ない。	区民は知らない取組が多いので、ぜひ発信の仕方を検討していただきたい。
区は発信力強く! 必要な人に必要な情報が届くように	杉並区がここまで考えている事をもっと区民にアピールすべき
情報・取り組みなど、多くの方が目に出るようになってほしい。HP にのせるだけでは多くの人には伝わらないと思います。受身の方も情報は欲しいはず。	
杉並区が実現・実行している、施設やサービスや手当をターニングポイント（結婚・出産・子育て）に関係なく発信してほしい。それが杉並区に住み続けてみたいと思わせる魅力につながるのではないのかな…と思います。	

保育園ふやして!!（働くママはふえます!）	手当での拡充（住宅・保育など）	授乳室ふやして!!（区から助成とかできませんか?）	保育園間を回るバスを作って欲しい!	認可保育のところを増やして欲しい。	杉一小的すぎっ?制度を全校に
保育料無料化（第一子から）	子育て情報、出産を目指している人にも展開してほしい	保育サービスの更なる拡充	保育師さんや栄養士さんにもっと気軽に相談したい	子育て。男性にもサポートを	結婚の日に杉並の子育てサービス・メリットを知らせる
保育園を設置する予算がもし足りないのなら、「PPF」の活用はどうか?	私立、公立、私設など関係なく、区が保育園や幼稚園の送迎をしてはどうか。	小学校に入って学童に入れたときにサービスはどうか⇒サービスの質向上みてくれる人	男性の育休など、子育てに関する協力体制を区がバックアップして欲しい。	近所の民間企業が協力して、職場の近くに保育園を作り、相互で利用できるようにしてほしいです。	2人目を産むのを決めるのに8年かかりました。2人目を出産できるための目玉がほしいです。
認可・無認可・認証…どの保育施設でも所得に応じた一律の利用料	共働き世帯のモデルケースの提示（生みたいと思っている世代に対する不安感の軽減）	児童館もっと活用方法あり。ソフトの充実を!	出会いの場を増やしつつ杉並にあるお店の紹介をしていってアピール	1つの地域でいくつかの会社と連携して、お金をせっぱんし、駅に1つ保育所を作れば、働いている女性が仕事と育児を共有できるのじゃないか。	
「子育ての杉並」等キャッチコピーを作ることで住民の意識（=ソフト）を変える（住民からの配慮は子育て環境を考える上で重要）	転入届のときに杉並の情報誌をくれるように、婚姻届のときに出産・妊娠に向けた情報がほしい→男性・女性向けの	杉並区は子育て特区として社会全員で子育てに取り組む街づくりをしてほしい	待機児童が多いのは保育士が少ないから?保育士が少ないのは賃金が低いからなのでは…?	保育園に対しては皆が同じことを感じているので早期解決を。	
共働き男性に対しての子育て教育? サポートなしでは女性は厳しい。	既存の施設、近隣住人をまきこんで住民参加型子育て支援サービスを!	「就学援助制度」所得限度額を（以前かそれ以上に）拡大してほしい。	保育士が足りないのなら、地域の人でも巻き込めたら良いと思う。	3人目出産からの支援充実ではなく、2人目からの支援拡充をしてほしい（1人の子供から2人目を考えるときの方が2人目から3人目を考えるときよりも、経済的余裕をハードルに感じる人が多いと思う）	
保育園の送迎は本当に大変! 保育園を巡回するバスをぜひ作ってほしいです。	企業と連携して保育所付きの企業を設置してほしい。阿佐ヶ谷駅近くの元ゴールド街を活用出来ないか?	子育てサービス充実しているが、サービス受けられる人と否の人に格差あり	0才児から希望しないと入所しにくいって話をたくさん聞いたので、選択がふえれば良いと思う。何卒でも入所しやすく!	プライダルチェックのすすめや助成→これを機に産婦人科へのハードルが下がり、身近になればいいな（不妊治療も早まるかもね）	
			小・中学校のイジメ問題対策（安心して教育を受けられるように）	児童館や使われない小学校が有効活用⇒子どもをみてくれる人が足りない? 子育て経験のある人	認可外保育施設に通っている待機児童に補助金を!（対象となる施設のみに限らず）

結婚・出産・子育て

—自由意見—



参加者の皆さんに書いてもらったアンケートの自由意見欄には、皆さんの「杉並区の思い」と「ちょっとトークへの感想」が書かれていました。その一部をご紹介します。

空き家・空室の活用を図っていくべきだと思います。有効に活用して託児所の設置や住宅に化けるのも良いと思います

今回のように区で開かれている会を全体にもっと広げたいと思う

移住してくる若者が、定住していけるようなサービス・支援が充実していると、少子化問題の対策の1つになると思います

区の施策について知ること、関心を持つことができました

子育て中のママと单身女性をつなぐイベントが欲しい

このような行政が主催するもので、ゆったりゆったりなやさしい集まりはとても有益と思った

区民としてもっと区政に興味を持って街づくりに貢献していきたいと思いました

区民に求める意見の計画への反映の仕方も示してもらえるともう少し違う意見出しにもなるかと思いました

行政に要望を挙げるだけでなく、自らの区民としてできることを小さなことから実践していくことが大切と思いました

今回のような意見交換はとても皆さん話やすくして楽しくできました

区と区外の企業の関わり、働き方の多様化をうながすような取り組みがあればよいと思います

今日話し合ったことが今後どう生かされていくか、どんなスピードで進んでいくか見ていければと思います

経済的支援に終始するのではなく、近隣住民の子育てに対する理解や協力の意識を育むことが重要だと思う

もっと区政に参加したいと思いました。そして、こういう機会を与えて下さった杉並区、いい区だな~と思いました

単身世帯が多い杉並で、同じ区民と知り合う機会がないので、今回参加できて良かった

今回無作為に1000名以上の方から、行政の取り組みを知りたいという思いから参加された方々が集まった中、杉並区が行っているサービスや手当が全員把握されていない(自分も含めてですが)現状は、どうかと思います

子育て世帯とプレ子育て世帯をつないでほしいです

非常によい会でした。次の機会があるのなら参加したいとも思いました。その度のテーマによって難しいとは思いますが、なるべく若い人を多めに選出して催すべきだと思います



杉並区基本構想実現のための区民懇談会
「すぎなみ ちょこっトーク ～みんなで話す すぎなみの未来～」実施報告(速報版)

平成27年12月発行

編集・発行

杉並区政策経営部企画課

〒166-8675 杉並区阿佐谷南1丁目15番1号
TEL 03-3312-2111 (代表)